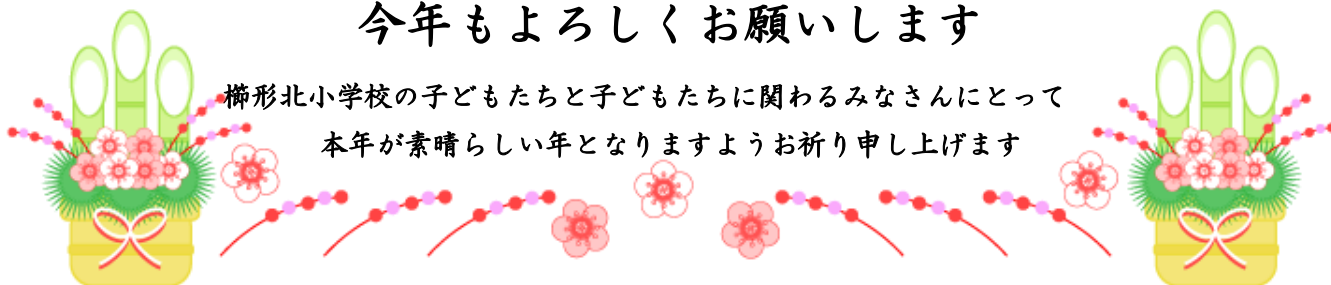


# 積み重ね つみ重ねても またつみかさね

令和5年1月10日 No. 45 文責：佐野紳二

## 今年もよろしくお祈りします



櫛形北小学校の子どもたちと子どもたちに関わるみなさんにとって  
本年が素晴らしい年となりますようお祈り申し上げます

とても穏やかな温かい日差しの中、2023年がスタートしました。きっとみなさんも、それぞれによりお正月を過ごされたかと思います。櫛形北小学校も今日から3学期のスタートです。2023年も子どもたちのよりよい成長のため、教職員一丸となって頑張ってお祈りします。今年もよろしくお祈りします。

始業式での校長の話の概略を紹介します。

新年あけましておめでとうございます。

3学期はとても短いですが、みなさんにとってはとても大切な3か月です。それは、この3学期が1年間のまとめをするとともに、新しい年に向けての準備をする学期だからです。6年生は卒業に向けて小学校6年間の締めくくりの学期です。3月17日に行われるみなさんの最後の授業、卒業式が素晴らしいものになることを期待しています。児童会役員選挙を終えた5年生は、6年生からバトンを引き継ぎ、最上級生としてこの櫛形北小学校を引っ張っていくリーダーとなる最後の準備期間です。4年生はそんな5年生を支えて頑張ってもらうことになり、もちろん、1から3年生にとっても大切な学期です。全校のみなさんのがんばる姿をたくさん見たいと思っています。

今日も怪獣を紹介します。今回は3学期に会ってほしい怪獣です。

最初はいつも紹介している【イイね!】です。寒さに負けず、櫛形北小学校の児童全員がこれまで以上に前向きに物事に取り組み、毎日の生活のあらゆる場面で、たくさんの【イイね!】に出会えるような3学期にしていきましょう。どんな小さなことでも構いません。毎日、一つでも二つでも「これって、いいよね。」「自分のため、誰かのためになってるよね。」と思えるようなことを積み重ねていってほしいと思います。

次も会ってほしい怪獣です。【ジャンプ】と言います。2023年はうさぎ年ですね。うさぎ年を表す「卯」という字は、「今まで閉じていた門が開きとび出る」という意味や、「植物が成長して花開く直前」という意味があるそうです。また、ウサギは跳びはねることから「飛躍する年」とも言われています。これまでのみなさんの努力が花開いて実り始める3学期となるよう、1・2学期の「ホップ・ステップ」をもとに、大きな【ジャンプ】ができる3学期になるように、櫛形北小学校にやってきてくれた怪獣です。

校長先生も、この【ジャンプ】と一緒に、みなさんの頑張りを応援していきます。とても短い3学期ですが、一日一日を大切に頑張っていきたいと思います。



## 卯年に関するいろいろ

今年（令和5年）は卯年です。さらに細かく言うと「癸（みずのと）卯（う）年」と言うそうです。卯年やうさぎに関することについて調べてみました。

### 十二支と十干（じっかん）

子（ね）・丑（うし）・寅（とら）・卯（う）・辰（たつ）・巳（み）・午（うま）・未（ひつじ）・申（さる）・酉（とり）・戌（いぬ）・亥（い）の十二支は、きっとみなさんよくご存じかと思います。

十干の方はあまり知られていないようですが、甲（きのえ）・乙（きのと）・丙（ひのえ）・丁（ひのと）・戊（つちのえ）・己（つちのと）・庚（かのえ）・辛

（かのと）・壬（みずのえ）・癸（みずのと）の10あり、もともとは古代中国で使われていたようです。その時代の中国では太陽が10個あり、この10個が交代で昇って日を照らしていると考えていたことから、十干という数え方が生まれたそうです。十二支と十干を合わせたものが干支（えと）で、全部で60あり、干支が1周すると還暦になるそうです。



### 癸卯年って、どんな年？



「癸」は生命が終わった様子を表し、新たな生命が成長していくのを待っている状態を意味します。

「卯」という漢字は門を押し開けて中に入り込む様子を表しています。また、うさぎは跳びはねることから「飛躍する」という象徴にもなっています。

以上のことから、癸卯には「これまでの努力が花開き、実り始めること」といった縁起のよさを表していると言われているそうです。

### うさぎの耳が大きいのは、なぜ？

うさぎの大きな耳には、主に2つの役割があります。1つ目は外敵から身を守ること。耳が大きい分、うさぎは小さな音も漏らさずに聞き取ることができます。外敵が近づいてきたときに素早くそれを察知して逃げることができます。2つ目の役割は体温調節です。うさぎの耳には毛細血管がたくさんあり、風が当たると血液が冷やされ、体温が下がるのです。

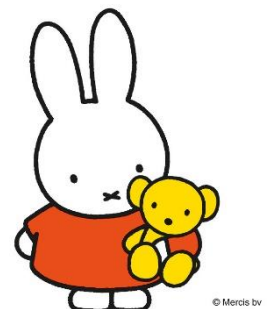


### うさぎって、何種類くらいいるの？

世界中には150種類以上のうさぎがいるそうです。そのうち、アメリカのうさぎの品種管理や品種開発、血統の登録などを行っているARBAに公認されているのは49種類だそうです。

### うさぎといえば…

うさぎのキャラクターで最も有名なのは「ミッフィーちゃん」でしょうか。ミッフィーはオランダのデザイナー、ディック・ブルーナが書いた絵本に登場するうさぎのキャラクターで、オランダでの名前（本名？）をニンチェ・プラウス（Nijntje Pluis）と言います。最初にミッフィーが登場する絵本は「ちいさなうさこちゃん（原題：Nijntje）」というタイトルで、福音館書店から出版されています。他にも、マイメロディやピーターラビットなど、うさぎを使ったキャラクターはたくさんいますね。



2023年が、みなさんにとって大きな飛躍の年になりますように。